

「がんの療養と緩和ケアを学ぶ市民講座 ～自分を支える 家族を支える～」 開催のご案内

- 日時: 2018年11月18日(日)
14:00～16:30(受付開始 13:30)
- 会場: 東京医療センター 大会議室
- 定員: 先着200名
(WebまたはFAXによる事前申込制)
- 参加費: 無料

- 講座内容
「より上手に病気と付き合う」
～リハビリテーションを活かした生活のコツ～
講師: 島崎寛将(大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 作業療法士)
- 「大切な人ががんになったとき」
～患者家族としての経験から～
講師: 栗原幸江(がん・感染症センター 都立駒込病院 心理士)

■申込方法

FAXまたはインターネットにてお申し込みください。(10/31締切)

- ・下記URLまたは右のQRコードにアクセスの上、お申し込みください。

URL: <http://goo.gl/forms/CZF8eUQDIDXBLHx42>

- ・FAXの場合は、下記URLから申込書をダウンロードのうえ、FAXにてお申し込みください。

https://www.kanto-ctr-hsp.com/info/news_20180910.htm FAX 03-3426-0326



事務局: 関東中央病院 緩和ケア市民講座事務局 03-3429-1171(代表) 平日10:00～16:00

共催/関東中央病院、日本赤十字医療センター、東京医療センター

後援/世田谷区、世田谷区医師会、玉川医師会、世田谷薬剤師会、玉川砧薬剤師会

これからのイベント

世界糖尿病デー ブルーライトアッププロジェクト

WHOでは、11月14日を「世界糖尿病デー」と定めており、全世界レベルで糖尿病の脅威を社会的に周知し、その予防や対策に向けたキャンペーンを推進しています。2007年以降、東京タワーをはじめ、世界の200カ所以上の著名建造物や歴史的遺産がブルーにライトアップされました。

当院でもその一環として、糖尿病ケアチームが中心になり、病院の正面玄関の屋根をブルーにライトアップする企画を予定しています。(11月12日～19日)

また、一昨年から実施に協力している「おおくら大佛」のライトアップも、引き続き協力を予定しています。



ブルーライトアップされた「おおくら大佛」

感謝状が贈られました

9月10日(月)、平素から救急業務の重要性を深く認識し、救急隊員の知識の向上に協力するなど、救急業務体制の充実に多大な貢献があったとして、玉川消防署長から当院新家院長に感謝状が贈られました。



イベント報告

自衛消防活動技術大会に出場しました

9月11日(火)に開催された自衛消防活動技術大会(玉川消防署主催)に、当院から「条例隊の部」に3名が出場しました。大会には玉川地域の企業や病院、学校などさまざまな施設の自衛消防隊が集い、火災発生から初期消火、消防署への通報、避難誘導の指示、屋内消火栓での消火活動に至るまでの正確さや早さ、技術などを競います。出場した3名はこの大会に向け努力してきた練習の成果を發揮し、4位と大いに健闘しました。左から: 水野 裕樹(臨床検査科)



直井 正樹(事務部会計課)
増田 慎吾(診療放射線科)